

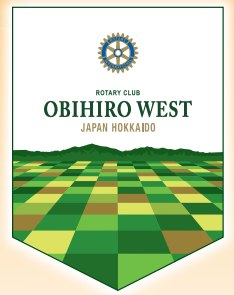


帯広西ロータリークラブ

第2008回例会

会報

2013.8.8



■RI第2500地区テーマ■

「讚えよう地域を!クラブを!会員(自分も)を!
ロータリーとの出会いに感謝!



■クラブ・テーマ■

「ロータリークラブに出席し、ロータリーを楽しもう」
(Attend at the Rotary Club, and let's enjoy a rotary)

ゲスト紹介

災害救援ネットワーク 代表 山口幸雄 様
奥様 山口ゆり 様

会長報告(時間の都合上、割愛)



会務報告

奥田頼昌幹事



- 1) 8月 8日(木) 帯広東RC 移動例会のご案内
- 2) 8月12日(月) 帯広南RC 休会のお知らせ
8月14日(水) 帯広RC 休会のお知らせ
8月15日(木) 帯広西RC 休会のお知らせ
8月16日(金) 帯広北RC 休会のお知らせ
- 3) 8月24日(土) 帯広東RC 夜間移動例会(家族野遊会)のご案内
- 4) 8月24日(土) 帯広北RC 夜間移動例会(家族野遊会)のご案内
- 5) 8月27日(火) 帯広東RC 夜間例会(ガバナー公式訪問)のご案内
- 6) 8月28日(水) 帯広西RC ガバナー公式訪問第4回クラブ協議会のご案内
- 7) 8月28日(水) 帯広西RC ガバナー公式訪問夜間例会のご案内
- 8) 9月 8日(日) 帯広西RC 家族野遊会(ガバナー公式訪問)のご案内
- 9) 10月11日(金)~13日(日) RI第2500地区大会のご案内

◆プログラム 社会奉仕委員会 奥敏則委員長

本日は社会奉仕委員会が担当させていただきます。今日の例会は災害救援ネットワーク北海道代表の山口幸雄様、通称やんじーと言われてますが、炊き



出しや災害のボランティアを通しての経験から知れたお話「個人地域の防災力をどう高めるか」と題して講演をいただきます。各地で講演などをされておりますが、あまり本日のように短い時間内の講演はないようで、例会での時間内に終わる最低限、理事会にお量りしたところ食事の時間から会長報告等を進めさせていただくという変則的なスケジュールになりました事をお許しいただき、お食事を楽しみながらお聞きいただければと思います。また山口様にもこのご無礼をお許しいただければと思います。

山口様のプロフィールの一端をご紹介させていただくと1947年釧路市でお生まれになり、ブリヂストンタイヤ北海道や三井ホームコンポーネントに従事されておりましたが、サラリーマン時代からボランティア活動をされ、2000年3月に仕事を退職されてからは、自称・日本で唯一の職業はボランティアと言われるくらいボランティア活動をされてきております。主なところでは、長崎雲仙普賢岳噴火・奥尻島南西沖地震・阪神淡路大震災・三宅島火山噴火・新潟中越地震・東日本大震災などなど。国内に留まらず海外でもボランティア活動をされております。現在は清水町旭山在住です。ただ、山口様ははしごを掛けておきながら、はしごを外してしまう的な・使用目的を決められてしまうような行政から出る補助金などは受け取らず、講演活動で得た資金や後ろに置かれていますタイのエイズ患者が作った衣類などの販売、農家さんなどから出た売り物にならないような農産物を集めて、炊き出しのボランティアを行っているそうです。是非とも後ろにおいてある品物を見ていただき、買っていただき、支援の一環になればと思っております。また当委員会では活動計画として2年半が経過して大分忘れかけてきている東日本大震災の支援も何らかの形で行っていきたいと思います。実際、現地へ行っている山口様のお話をお聞きすると、2年半が経過して支援を受けられるものとそうでないものが出てきたりといろいろと新たな問題が出てきているようです。講演の時間がもったいないのでそれでは講演いただきます。

2013年 8月 会員増強及び拡大月間

ニコニコ 8月1日 14,000円
献金 累計 99,000円 (8月1日現在)



会長 齊藤 憲生 副会長 佐藤 聡 会場監督理事 横田 幸宏 発行：広報委員会
幹事 奥田 頼昌 副会長 石原 英樹 プログラム委員理事 太田 豊 委員長 北川 勝啓 (副) 森 房明



例会日/木曜日 12時30分~13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

「個人(地域)の防災力をどう高めるか」 災害救援ネットワーク 代表 山口幸雄



みなさん、こんにちは。諸先輩多い中でこのような席をつくっていただきましてありがとうございます。私は現在66歳です。私は災害専門のボランティアをしてまして約35年です。ブリヂストンタイヤにいた時も三井ホームにいた時も給料ボーナスはちゃんと入り生活は安泰でした。でもそれが本当に自分がやりたい仕事かというところが全然違うものでした。私は、やっている事よりも生まれて死ぬまでどう生きてかかっていう生き方のほうを選んだのです。災害ボランティアの他、タイの町で綿・絹・麻の服を作って日本で販売したり、年間100本の講演や企業と連携して貰った飲料、非常食を福祉施設やホームレスに配ったりするフードバンクというものなど約7つの仕事をしています。これらに年金を注ぎ込みながら活動を展開しております。担当者が変われば方針も変わり自由に使えないお金なら要らないと助成金・補助金はこの35年間受けたことありません。テレビや新聞で災害の場面が出ると「何やってるんだ」と勝手に思い現地に飛んじゃってるんです。被災者のニーズ調査をして被災者とボランティアのマッチングをさせたり、全体を見てどこにどれだけの人数・物資・お金が必要かということをやっています。そして適切な時期を見極めて、タイミングよくボランティアセンターを閉めます。地元の人にキチッと教え渡して帰ってくるのが私たちの仕事です。風呂は一月二か月入れませんし、炊き出しを何百食もやると汁がとび、服もドボドボになります。特に女性は着替えやトイレの問題で男より大変です。火山災害・水害・地震災害・竜巻と一つとして同じ災害はありません。無いものは無いので臨機応変にどんどん展開していかなくてはなりません。三月の震災の際に入った南三陸町は町が全部流されて全滅してました。私たちはレスキューキッチンという、一時間で百人分のご飯が炊ける機械を二台持ち込み4トン車に食糧をござり積んで炊き出しをやらせてもらいました。とはいえ、おにぎりや豚汁は飽きちゃって一週間経てば食べられません。寒い時期一番喜ばれたのは味噌ラーメンにコーンをちょっと入れた札幌ラーメンでした。夏の暑いときは十勝の長芋が喜ばれました。温かいご飯に朝から500人分も擦った長芋をかけてあげるんです。すごい喜ばれました。北海道には「やんじー中継所」という場所を札幌・旭川・帯広など全部で6か所に作っていただいています。必然的にできていきまして、食糧・生活用品・活動支援金も各中継所が全部集めておいてくれます。支援金の使い道は毎日ブログで流しています。カルフォルニア大学・インディアナ大学・ハワイ大学の留学生が私たちのブログを英訳して全米に流してくれています。アメリカからは使ってくださいと小切手が三回送られてきました。また二家族外国人が訪ねてきて私

ちの活動に対しこれだけ民間がやっているのに日本政府・自治体からの支援は一切ないと知ると呆れ返っていました。日本政府としては、ボランティアを下請けとか呈のいい作業員のように思っているんですね。私は内閣府の防災課とも連携して35年ボランティアをやってきました。池袋のサンシャインビルや東京江戸博物館での防災訓練もやりました。日本のボランティアに召集かけて色々なことをやりました。しかし、どれもこれも結局は担当者がやりたいからやる、たまたま予算がとれたからやるといった話ばかりで最近では声が掛かってほとんど行きません。やりません。私はこの二年間びっちり東日本のほうに関わりまして、三年前にこの十勝清水に移ってきました。三年目も行ってますけど高台移転の土地は決まっていますが未だに木が生えっぱなしで公営住宅が一軒も建っていません。汚染水の垂れ流しも今回始まったんじゃないずっと垂れ流しです。港は漁業をやっています。魚獲ってます。こんぶも採っています。三陸ワカメなんて有名ですが自分たちの獲った物を自分たちでは食べません。子どもにも食べさせていません。産業だから仕方なくやってる。僕らみたいにたまにポツと行ってお茶飲んだらてき面お腹が…。いるだけで咳が止まらなくなる所もあって、その場所にいられないんです。住んでる人は慣れてるんでしょうね。そういう所に未だに住んでるんです。

それで私は十勝清水の旭山、剣山の麓に1200坪の土地を買いました。公営住宅が建ったとしても全員が入れるだけは建たないです。あぶれて行き場のない人を連れてきて最後まで面倒を見る。そのために土地を買って母屋を建ててみんなでご飯を食べる。

30~50年前の生活に一回戻す。小規模にローカルに半分自給自足です。パソコンを得意とする者はパソコンの仕事を、共同で畑仕事したり酪農家さんのお手伝いをしたり。そこでちゃんと出来る若者が育ったら、過疎の町とか限界集落へ連れて行ってまたコミュニティを興すんです。そういう小規模のローカルコミュニティをたくさん作っていく。それから私たちは世界の先住民、日本のアイヌの人たちの支援もしています。何かあったらすぐにお手伝いに行っています。色々な政策もあるんでしょうけどもうちょっと何とかしたいですね。個人的な意見ですが北海道は早く独立しちゃったほうがいいなと思います。国はやってもいいけど北海道は入れないよって法律を作らない限りTPP問題にしてもなんにしても国が決めたものは否が応なしにやらされます。良いとか悪いとかそういう問題じゃない。自分たちのことは自分たちで守っていく、地域も守っていくっていう風にしないと大変なことになっていくと思います。生意気なことを言いましたけど、もしまた機会がありましたらよろしくお願い致します。ありがとうございました。